平成23年12月15日

各　位

会　社　名　スリープログループ株式会社
本社所在地　東京都新宿区西新宿七丁目21番3号
代　表　者　代表取締役　関戸　明夫
（コード番号 2375、東証マザーズ）
問合せ先　執　行　役　員　古野　孝志
（ＴＥＬ　０３－６８３２－３２６０）

業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

平成 23 年9月 14 日に公表しました、平成 23 年 10 月期通期（連結）業績予想値と本日公表の決算値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．　平成 23 年 10 月期通期（連結）累計期間 連結業績予想値と決算値の差異

（平成 22 年 11 月1日～平成 23 年 10 月 30 日）

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 11,726	百万円 57	百万円 7	百万円 147	円　銭 8,494．81
実　　績　　（B）	11,826	127	108	243	14,044.73
増　減　額（B－A）	100	70	101	96	―
増　減　率（%）	0.8	122.8	―	65.3	―
（ご参考） 前期通期実績（平成22年10月期）	13,592	205	144	△635	△36,831．59

２．　業績予想値と決算値の差異の理由

当社は、当連結会計期間において、子会社でありました株式会社アビバの全株式の譲渡、震災の影響等による先行きが不透明な経営環境を背景に慎重な計画の元、営業活動を行ってまいりました。

しかしながら、第４四半期中に、近年のスマートフォン等デジタル端末の普及によるデータ通信量の急激な増加に対応するための通信キャリアの回線増強要請を受けての全国規模での Wi-Fi 機器設置営業業務の案件、全国規模での大手家電メーカーの点検交換業務の大型案件について、コストコントロールを強化し運営したことが、営業利益の伸張に大きく寄与いたしました。

また、賞与に関しては、保守的に引当していた金額に対する戻入れ（営業利益に影響）、および、貸倒懸念債権として認識していたものに対する回収可能性の確認（経常利益に影響）等、当初事業計画時に想定していた処理と異なる処理をしたことによるものです。

以上